※令和４年度以降入学生用

学校番号	111

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	詳解歴史総合（東京書籍）						
副教材等	新詳歴史総合（浜島書店）、新歴史総合研究ノート（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史総合は日本と世界の歴史を総合的に学び、現代の日本と世界が成立するまでの歴史的な過程を学ぶ科目です。主に 16 世紀以降の日本と世界の歴史を取り上げ、出来事が起こった背景や関連性を常に考え、歴史的な見方・考え方を養うことを目的にしています。授業では、以下のことを意識しながら取り組んでください。

●「なぜ」「どうして」と問いかけ、自分なりの意見をまとめる。
●様々な出来事の関連性や背景などを資料や根拠をもとに自分なりに考えられるようにする。
●考えた意見を他の人と議論し、様々な考えに触れる。

2　学習の到達目標

・社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することをめざす。
・事象が生じた背景や理由を資料やデータなど用いて考察し自分の意見としてまとめることができるようになるとともに、他者との議論を通じて考えを深める態度を養う。また、図表を作成するなどして自分自身の考えをまとめたり、他者に考えが伝わるよう工夫できるようになる。
・課題を追究したり解決したりする活動を通して、平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識：近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。 技能：諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりすることができる。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第1章　近代化と私たち	１節　近代化への問い	a:近代化に伴う生活や社会の変容について，諸資料から，情報を適切に読み取ったり，まとめたりしている。 b:近代化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現している。 c:近代化に伴う生活や社会の変容について，学習の見通しを立て，課題を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題

※令和４年度以降入学生用

		2 節　結びつく世界と日本の開国 1　18 世紀の東アジア 2　結びつくアジア諸地域 3　18 世紀のヨーロッパとアジア 4　産業革命のはじまり 5　世界市場の形成 6　東アジアの国際秩序の変化と日本の開国 7　世界経済の変化と日本の産業革命	a:18 世紀のアジアや日本における生産と流通，アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易などを基に，諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ，18 世紀のアジアの経済と社会を理解している。産業革命と交通・通信手段の革新，中国の開港と日本の開国などを基に，諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ，工業化と世界市場の形成を理解している。 b:18 世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，18 世紀のアジア諸国における経済活動の特徴，アジア各地域間の関係，アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し，表現している。産業革命の影響，中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:近代化の歴史に関わる諸事象について，見通しを持って学習に取り組もうとし，中学校までの学習も振り返りながら課題を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題

※令和４年度以降入学生用

		3 節　国民国家と明治維新 1　市民革命と近代社会 2　自由主義とナショナリズム 3　アジアの諸国家とその変容 4　明治維新と東アジアの国際関係 5　立憲制の広まり 6　帝国主義と植民地 7　日清戦争と華夷秩序の解体 8　帝国主義諸国の競合と国際関係 9　植民地支配と植民地の近代 10　20 世紀はじめの世界	a:18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向，日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に，諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ，立憲体制と国民国家の形成を理解している。列強の進出と植民地の形成，日清・日露戦争などを基に，諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ，列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解している。 b:国民国家の形成の背景や影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，政治変革の特徴，国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し，表現している。帝国主義政策の背景，帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，帝国主義政策の特徴，列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:近代化の歴史に関わる諸事象について，見通しを持って学習に取り組もうとし，学習を振り返りながら課題を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題

※令和４年度以降入学生用

		4 節　近代化と現代的な諸課題	a:現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史について理解し，説明している。 b:近代化に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響などに着目して，主題について，現代的な諸課題に関連付けて，多面的・多角的に考察し，その結果を表現している。 c:「近代化と私たち」における自身の学習の経緯について，自身の関わりを踏まえて振り返るとともに，次の学習へのつながりを見いだそうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題
	第2章　国際秩序の変化や大衆化と私たち	1節　国際秩序の変化や大衆化への問い	a:国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について，諸資料から，情報を適切に読み取ったり，まとめたりしている。 b:国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現している。 c:国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について，学習の見通しを立て，課題を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題

※令和４年度以降入学生用

		2節　第一次大戦と大衆社会 1　大衆社会の時代 2　第一次世界大戦の展開 3　国際協調体制の形成 4　ソヴィエト連邦の成立と社会主義 5　アメリカ合衆国の台頭と大量消費社会 6　アジアの経済成長と移動する人々 7　反植民地主義の高揚と国際秩序の変容 8　民主主義の拡大と社会変革の動き 9　マスメディアの発達と日常生活	a:　第一次世界大戦の展開，日本やアジアの経済成長，ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭，ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に，諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ，総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解している。大衆の政治参加と女性の地位向上，大正デモクラシーと政党政治，大量消費社会と大衆文化，教育の普及とマスメディアの発達などを基に，諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ，大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解している。 b:第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響，日本の参戦の背景と影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，第一次世界大戦の性格と惨禍，日本とアジアおよび太平洋地域の関係や国際協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し，表現している。第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:国際秩序の変化や大衆化の歴史に関わる諸事象について，見通しを持って学習に取り組もうとし，学習を振り返りながら課題を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題

※令和４年度以降入学生用

後期		3節　経済危機と第二次世界大戦 1　世界恐慌 2　アジア･アフリカと大衆社会 3　国際協調体制の崩壊 4　日中戦争と深刻化する世界の危機 5　第二次世界大戦の勃発 6　第二次世界大戦における連合国と戦後構想 7　アジア太平洋戦争と日本の敗戦 8　連合国の占領政策と日本の戦後改革 9　冷戦のはじまりと東アジアにおける展開 10　再編されるアジア	a:世界恐慌，ファシズムの伸長，日本の対外政策などを基に，諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ，国際協調体制の動揺を理解している。第二次世界大戦の展開，国際連合と国際経済体制，冷戦の始まりとアジア諸国の動向，戦後改革と日本国憲法の制定，平和条約と日本の独立の回復などを基に，諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ，第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解している。 b:経済危機の背景と影響，国際秩序や政治体制の変化などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，各国の世界恐慌への対応の特徴，国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。第二次世界大戦の推移と第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響，第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，第二次世界大戦の性格と惨禍，第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活，日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:国際秩序の変化や大衆化の歴史に関わる諸事象について，見通しを持って学習に取り組もうとし，学習を振り返りながら課題を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題

※令和４年度以降入学生用

		４節　国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題	a:現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化や大衆化の歴史について理解し，説明している。 b:国際秩序の変化や大衆化に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響などに着目して，主題について，現代的な諸課題に関連付けて，多面的・多角的に考察し，その結果を表現している。 c:「国際秩序の変化や大衆化と私たち」における自身の学習の経緯について，自身の関わりを踏まえて振り返るとともに，次の学習へのつながりを見いだそうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題
	第３章　グローバル化と私たち	1節　グローバル化への問い	a:グローバル化に伴う生活や社会の変容について，諸資料から，情報を適切に読み取ったり，まとめたりしている。 b:グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現している。 c:グローバル化に伴う生活や社会の変容について，学習の見通しを立て，課題を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題

※令和４年度以降入学生用

		2節　冷戦と世界経済 1　冷戦の拡大と第三勢力 2　キューバ危機と核兵器の管理 3　脱植民地化の進展と地域紛争 4　計画経済と開発 5　冷戦下の日本とアジア 6　日本と欧米先進国の経済成長 7　地域連携の拡大 8　ベトナム戦争と冷戦構造の変容	a:脱植民地化とアジア・アフリカ諸国，冷戦下の地域紛争，先進国の政治の動向，軍備拡張や核兵器の管理などを基に，諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ，国際政治の変容を理解している。西ヨーロッパや東南アジアの地域連携，計画経済とその波及，日本の高度経済成長などを基に，諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ，世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会を理解している。 b:地域紛争の背景や影響，冷戦が各国の政治に及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，地域紛争と冷戦の関係，第三世界の国々の経済政策の特徴，欧米やソヴィエト連邦の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。冷戦が各国経済に及ぼした影響，地域連携の背景と影響，日本の高度経済成長の背景と影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，冷戦下の世界経済や地域連携の特徴，経済成長による生活や社会の変容などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:グローバル化の歴史に関わる諸事象について，見通しを持って学習に取り組もうとし，学習を振り返りながら課題を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題

※令和４年度以降入学生用

		3節　世界秩序の変容と日本 1　問い直される近代 2　石油危機と経済の自由化 3　アジアの経済発展と日本 4　冷戦の終結と世界 5　拡散する地域紛争 6　民主化の進展 7　グローバル化と地域統合 8　岐路に立つ世界と日本	a:石油危機，アジアの諸地域の経済発展，市場開放と経済の自由化，情報通信技術の発展などを基に，諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ，市場経済の変容と課題を理解している。冷戦の終結，民主化の進展，地域統合の拡大と変容，地域紛争の拡散とそれへの対応などを基に，諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ，冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解している。 b:アジアの諸地域の経済発展の背景，経済の自由化や技術革新の影響，資源・エネルギーと地球環境問題が世界経済に及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，市場経済のグローバル化の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し，表現している。冷戦の変容と終結の背景，民主化や地域統合の背景と影響，地域紛争の拡散の背景と影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，冷戦終結後の国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:グローバル化の歴史に関わる諸事象について，見通しを持って学習に取り組もうとし，学習を振り返りながら課題を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題

※令和４年度以降入学生用

		4節　現代的な諸課題の形成と展望	a:歴史的経緯を踏まえて，現代的な諸課題について理解し，説明している。 b:事象の背景や原因，結果や影響などに着目して，主題について，現代的な諸課題を展望するなどして，多面的・多角的に考察し，その結果を表現している。 c:「歴史総合」で学んだ全ての内容における自身の学習の経緯について，自身の関わりを踏まえて振り返るとともに，次の学びに向けての課題を見いだそうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度